



# 総研大ニューズレター

## 第103号 2017.1発行

### ●目次

#### 【今月のトピックス】

大隅良典総研大名誉教授のノーベル賞受賞のお祝い  
プレスリリース

広報社会連携室

「サンゴは、これまで知られている生物の中で最大数の  
蛍光タンパク質遺伝子をもつ」

広報社会連携室

鎌倉市立御成中学校・職場体験レポート

先端科学研究科

平成28年度永年勤続者表彰を挙行

総務課

情報セキュリティ・セミナーを開催

学術情報基盤事務室

#### 【受賞・採択情報】

#### 【イベント情報】

主なイベント予定

1月12日-13日

物理科学学生セミナー

SOKENDAI Physical Science Student Seminar AY2016

1月26日-27日

2016学融合推進センター公募型研究事業・公開研究報告会

2月11日

第22回自然科学研究機構シンポジウム

大隅良典名誉教授 ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会

2月12日

サイエンスカフェ「北極の天気と海水をしらべる」

2月27日-3月2日

総研大・国立天文台スプリングスクール

2月27日-3月3日

遺伝学専攻 体験入学・見学会

#### 【今月のトピックス】

#### ● 大隅良典総研大名誉教授のノーベル賞受賞のお祝い

大隅良典総研大名誉教授が、日本時間12月11日にノーベル賞受賞式に出席され、生理学・医学賞のメダルと賞状を受け取られました。総研大HPには、大隅先生が指導された修了生の方からのお祝いメッセージを掲載しております。<http://www.soken.ac.jp/news/31999/>

#### 【お祝いメッセージをいただいた方一覧】

寄稿者(敬称略)	現・所属	修了年/専攻
桐谷隆嘉	キリン株式会社・品質保証部	2001年3月 分子生物機構論専攻 (現:基礎生物学専攻)
一村義信	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子遺伝学講座 准教授	2002年3月 分子生物機構論専攻 (現:基礎生物学専攻)
鈴木 邦律 <small>くにのり</small>	東京大学大学院新領域創成科学研究科 附属バイオイメージングセンター 准教授	2002年3月 分子生物機構論専攻 (現:基礎生物学専攻)
久万 亜紀子	東京大学大学院医学系研究科 分子生物学分野 助教	2003年3月 分子生物機構論専攻 (現:基礎生物学専攻)
濱崎万穂	大阪大学大学院医学系研究科遺伝学教室 准教授	2003年3月 分子生物機構論専攻 (現:基礎生物学専攻)
大岡杏子	山梨大学 医学部 免疫学講座 助教	2009年3月 基礎生物学専攻

お祝いメッセージを拝読して、大隅先生の優しいお人柄や修了生の方々が大隅先生をお慕いしていることがよくわかりました。また、終了生の方々は、大隅先生と過ごした時間の中で、研究者としての心構えや技術だけでなく、人生における多くのことを学ぶ機会に恵まれたと思われているように感じます。



大隅名誉教授と修了生との写真

修了生の方からだけではなく、次の6名の在学中の留学生の方からのお祝いメッセージもHPに掲載しております。<http://www.soken.ac.jp/news/31428/>

物理科学研究科

構造分子科学専攻 Louis Lee Sze Koon さん

核融合科学専攻 Seguineaud Guillaume Julien Marie さん

高エネルギー加速器科学研究科

物質構造科学専攻 Widya Rika Puspita さん

複合科学研究科

情報学専攻 Wang Xin さん、Bui Van Thach さん

生命科学研究科

遺伝学専攻 Ramasamy Kandasamy さん

生理科学専攻 Li Tianbang さん

在学生の方々からは、総研大の名誉教授である大隅先生が、ノーベル賞を受賞されたことに大きな刺激を受け、自身の研学生活のやる気につながったことが感じられるお祝いメッセージを頂きました。

大隅先生のノーベル賞受賞を記念し、2月11日（土・祝）に「第22回自然科学研究機構シンポジウム 大隅良典基礎生物学研究所名誉教授-ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会-」が開催されます。本学では同講演会を共催するとともに、本学学生の研究意欲の向上のため、学生の出席枠を用意しましたので、記念講演会への本学学生の参加を募集いたします。詳細は、下記の通りです。

日時：平成29年2月11日（土・祝） 14:30 開始（14:00 会場）

場所：岡崎市民会館あおいホール（愛知県岡崎市六供町字出崎 15 番地 1）

参加費：無料（申請を受け付けた本学学生には交通費を支援します）※休学中の学生は除く

申込締切：平成29年1月31日（火）17:00 必着

※先着順で募集上限（40名程度）に達した時点で受付を終了いたします。

申込方法：「参加申込書」を下記の提出先にお申込みください。

提出先：学融合推進事務室総務係

Tel：046-858-1629, 1657 Fax：046-858-1546

Email：cpis-office@ml.soken.ac.jp

※詳しい「募集案内」及び「参加申込書」については、各基盤機関事務にてお受け取りください。

【広報社会連携室】

## ● プレスリリース

「サンゴは、これまで知られている生物の中で

最大数の蛍光タンパク質遺伝子をもつ」

12月1日(木)、本学生命共生体進化学専攻の仮屋園志帆さん、本学生命共生体進化学専攻の寺井洋平助教らが、研究成果をプレスリリースしました。プレスリリースの概要は下記の通りです。

### 【概要】

本研究ではサンゴのDNAとタンパク質の解析と蛍光の測定を行い、サンゴがどのような蛍光タンパク質遺伝子を持ち、それらがどのように進化してきたかを初めて明らかにしました。夜の海でサンゴに青いライトを当てると、サンゴが光って見えます。この光は、サンゴの中にある蛍光タンパク質(FP: fluorescent protein)が作っています。この蛍光タンパク質がサンゴの中でどのような役割を担っているのかは、まだ明らかにされていません。それを明らかにする基礎として、今回は蛍光タンパク質の遺伝子の数と種類、それらの機能を調べました。その結果、ミドリイシ属のサンゴは、蛍光タンパク質をもつ生物の中でも最も多くの数の蛍光タンパク質遺伝子を持つことがわかり、シアン、緑、赤の蛍光と青色素の機能があることがわかりました。このたくさんの遺伝子は、ミドリイシ属が進化してきた中で維持されており、このことから蛍光タンパク質がサンゴにとって重要な役割を持っていると予想されます。この研究内容は *Genome Biology and Evolution* に発表されます。



研究に用いたコユビミドリイシ

### 【論文全著者】

仮屋園 志帆

(総合研究大学院大学 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 博士課程4年)

五條堀 淳

(総合研究大学院大学 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 講師)

颯田 葉子

(総合研究大学院大学 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 教授)

酒井 一彦

(琉球大学 熱帯生物圏研究センターサンゴ礁生物学部門 教授)

寺井 洋平

(総合研究大学院大学 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 助教)

### 【論文原題】

*Acropora digitifera* encodes the largest known family of fluorescent proteins that has persisted during the evolution of *Acropora* species

### 【発表雑誌名】

*Genome Biology and Evolution*, Oxford University Press, 8号、2016年12月2日出版およびオンライン掲載

研究内容の詳細については、下記URLをご覧ください。

<http://www.soken.ac.jp/news/32704/>

【広報社会連携室】

## ● 鎌倉市立御成中学校・職場体験レポート

11月9日(水)、鎌倉市立御成中学校のみなさんが、総研大葉山キャンパスに職場体験にられました。御成中では、製造業・サービス業など約50カ所で職場体験を行うのですが、「研究者」が体験できるのは総研大だけ！ …ということで、科学や研究に興味のある中学2年生5名が、理科担当の先生といっしょに来訪されることになりました。

今回の体験受入れは、葉山キャンパスの先導科学研究科(先導研)が担当しています。先導研では毎年夏に、高校生・大学生対象の研究体験を行っています(※1)が、中学生が来るのはめったにないことです。さっそく10月末に御成中のみなさんと事前打ち合わせを行いました。



打ち合わせのミーティングでは、総研大ってどんな大学？ 大学院（修士課程・博士課程）とは？ 大学にはどんな職種の人がいる？（教授・准教授などの職階から、事務、図書館、学術情報基盤センターなど多様な部局の存在まで）といった基本的な事柄を説明（「科学と社会」教員の太西勇喜謙助教と水島が担当）。御成中のみなさんからも「こういう内容を質問したい」とリクエストがあり、熱心に準備をしてくださっている様子が伝わってきました。



[大槻研にて]

「一番印象に残っている仕事は？」という質問へ…大槻先生の答えに聞き入るみなさん。

いよいよ 11月9日当日。この日は、事前に協力申し出をいただいた、先導研の3つの研究室をまわります。

最初の訪問先は、「理論生物学」分野の大槻久講師。大槻講師の一日の紹介から始まり、研究だけでなく、大学院生の教育や学会活動も研究者の重要な仕事なのだと説明がありました。専門の進化ゲーム理論の研究をアニメーションで説明した際には、中学生のみなさんも、「すごい！」「おもしろい！」と前のめりになって画面をみつめていました。



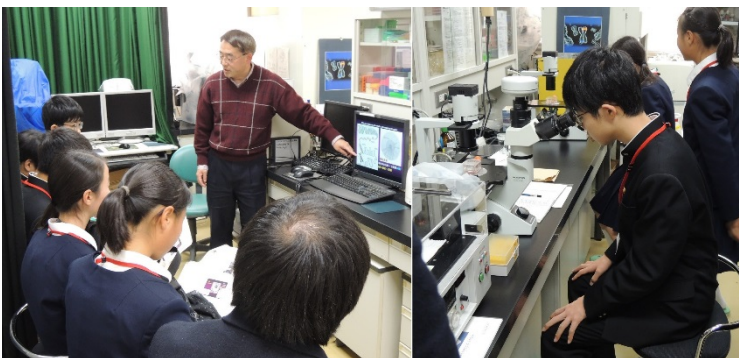
[本郷研にて]

発掘された骨や植物にかこまれて

次に「統合人類学」分野の本郷一美准教授。先史人類学、環境考古学が専門です。那須浩郎助教もいっしょに、縄文時代の植物の栽培化、動物の家畜化について説明されました。遺跡で発掘したヒツジの骨に触れたり、炭化したアワの実を顕微鏡で見たりといった、臨場感あふれる体験もありました。遺跡発掘の際、何千年も昔の植物などが空気に触れずに保存されている場合があり、一瞬だけ当時そのままの色を見ることができる…。本郷准教授と那須助教が研究者の道に進んだきっかけは、このタイムマシンのような体験をしたことだと聞き、一同「実際に見てみたい！」と盛り上がりました。

最後は「進化生物学」分野の田辺秀之准教授。分子細胞遺伝学、染色体ゲノム進化学が専門です。実は中学2年の今の時期は、進化や細胞について習う前とのこと。そこで、参加された5名のみなさんは、お昼休みをつかって事前学習をしたそうです。田辺研では染色体の基礎知識から学び、共焦点レーザー顕微鏡で撮影した染色体の3次元画像を見たり、生きている細胞の核が緑色に光っている姿を蛍光顕微鏡で観察したりしました。接眼レンズ越しに細胞の写真が撮れると教えてもらい、持参したデジカメで撮影に挑戦。「本当に写ってる！」と感動している様子でした。

各研究室約1時間の体験でしたが、コンピュータと数学を使う理論生物学から、室内実験の細胞学、野外調査と実験が組み合わさった考古学と、幅広い研究分野を体験できたと思います。終了後、中学生のみなさんに感想を聞いたところ、「研究者は、一般とは違う遠い存在だと思っていたが、他の仕事と同じ1つの職業なんだとわかった」「将来の選択肢の1つに入ってきた」「もっと科学を勉強したいと思った」と笑顔で答えてくれました。



[田辺研にて] 染色体の説明を受けるみなさん(左)

蛍光顕微鏡で緑色蛍光を発する細胞を確認しています(右)

ちなみに、H25年に文部科学省が実施した調査によると、小中学生が将来就きたい職業トップ3は、1位スポーツ選手、2位幼稚園・保育園の先生、3位看護師・介護福祉士だそうです(※2)。「大学教授・科学者」はずっと下がって第15位で、これは「学校の先生」(6位)や「タレント・俳優・芸人」(7位)よりも低い順位です。御成中では、職場体験の成果発表会がこれから開催され

るそうなので、職場体験に来られたみなさんは、多くの同級生に研究者のおもしろさを伝えてくれることと思います。体験をきっかけに未来の研究者が誕生することを期待するとともに、総研大では今後も、研究者という職業のおもしろさや重要性を伝えていく試みに取り組んでいきたいと思っています。

※1 先導科学研究科・生命共生体進化学専攻「研究体験 2016 ～生物進化の研究を体験しよう～」は今年 7 月 27 日から 29 日に実施されています。

<http://www.esb.soken.ac.jp/pdf/admissions/taiken2016.pdf>

※2 「平成 25 年度 小学生・中学生の意識に関する調査」平成 26 年 7 月、内閣府  
[http://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/thinking/h25/junior/pdf\\_index.html](http://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/thinking/h25/junior/pdf_index.html)

【記事：先導科学研究科 「科学と社会」分野 助教 水島希、  
撮影：同研究科事務係 渡邊朋子】

## ● 平成 28 年度永年勤続者表彰式を挙

平成 28 年 1 月 29 日（火）、葉山キャンパスの学長室において永年勤続者表彰式を挙  
ました。これは、職員の永年勤続者表彰に関する規則に基づき、永年誠実に勤務し、その成績が優秀で他の模範となる教職員を表彰するもので、平成 28 年度は勤続 20 周年を迎えた颯田葉子先導科学研究科教授と岡本傑総務課総務係長の 2 名が表彰されました。

式では、岡田学長から一人一人に表彰状が授与され、これまでの尽力に対する感謝の意が表せられました。引き続き、記念写真の撮影が行われ、和やかなうちに終了しました。



【総務課】

## ● 情報セキュリティ・セミナーを開催

平成 28 年 12 月 19 日（月）、葉山キャンパスにおいて、主に事務系職員を対象とした「情報セキュリティ・セミナー」を開催しました。冒頭で貝塚学術情報基盤事務室長が、最近生じている情報セキュリティインシデント脅威を紹介し、各ユーザーの情報セキュリティ問題の認知及び個人での対策の実施が重要であることを述べました。その後、伊藤武彦氏（学術情報基盤事務室）が「情報セキュリティについて～業務・事務システムを安全に利用するために～」と題した 45 分の講話の中で、日々使用するシステムでの実操作を交えながら本学で各ユーザーが実践すべき重要な点を詳しく解説しました。具体的には、メール送受信や web 閲覧を安全に行うための確認方法、「ウイルス対策」を偽った偽装広告などの例などを示しました。当日は、50 名の方が参加され、会場では、実務に即した質問が交わされるなど情報セキュリティに対する高い関心が示されました。



伊藤氏の講演の様子

【文責 学術情報基盤事務室】



# 受賞

○物理科学研究科 機能分子科学専攻 川合真紀 専攻長

AVS Medard W. Welch Award 2016 を受賞

※Medard W. Welch Award は Welch 氏が米国 AVS (旧 American Vacuum Society) の設立とその後の支援に対して主導的な活動をされたことを記念して 1969 年に設けられた賞です。AVS 表彰の中で最高賞と目されており、日本人では初めての受賞です。

○複合科学研究科 極域科学専攻 木暮優さん

地球電磁気・地球惑星圏学会より「優秀発表者(学生発表賞の次点)」に選出

○複合科学研究科 極域科学専攻 田邊優貴子 助教

CHANGEMAKERS10 2016 (主催:日経ビジネスオンライン) のひとりに選出

○複合科学研究科 情報学専攻 Truong Thao Nguyen さん

鯉渕道紘 准教授 他

ACM SoICT(The Seventh International Symposium on Information and Communication

Technology)2016 において「BEST PAPER RUNNER-UP AWARD (最優秀論文賞の次点)」を受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 富田 裕さん

国際会議 PACLIC 30(The 30th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation)にて、「Best Paper Honorable Mentions」を受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 Cheung Gene 准教授

第1回 IEEE Signal Processing Society Japan Best Paper Award を受賞

## 受賞コメント

複合科学研究科 極域科学専攻 木暮優さん



私は、あまり出来の良い学生ではないため、優秀発表者に選ばれたのは先生方の日頃のご指導のおかげです。次回は、学生発表賞に選ばれるように日々頑張りたいと思います。また、多くの研究成果を論文に発表できるように精進していきたいと思います。

複合科学研究科 情報学専攻 Truong Thao Nguyen さん

I made a presentation at the Seventh International Symposium on Information and Communication Technology (SoICT 2016) and received the Best Paper Award Runner-up. Only 2 paper over 132 submissions are selected for the awards. I was surprised and happy when I know our work is one of selected one. I think it will be a good thing to encourage me to keep going on my research activities.




プログラム議長 Marc Bui 教授 (左, EPHE, France)と一緒に Nguyen さん (右)


## 【イベント情報】

### ●総研大の行事

1月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
12日(木)– 13日(金)		物理科学学生セミナー-SOKENDAI Physical Science Student Seminar AY2016 内容： 「英語を嗜む科学者になろう」英語 Workshop (受講生参加型のWorkshop) 会場： 高エネルギー加速器研究機構つくばキャンパス (KEK)	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170112/">http://www.soken.ac.jp/event/20170112/</a> 
13日(金)	13:00–16:00 (途中休憩あり)	第4回極地研助成研究者活動支援室主催セミナー 「遺伝研メソッドで学ぶ科学プレゼンテーション」 講師：広海 健(ひろみ やすし)氏 (国立遺伝学研究所リサーチ・アドミニストレータ室 室長/総研大名誉教授) 内容： プレゼンテーションの本質、伝えたいことを効率的に伝えるためのプレゼンテーションの構造、聴衆の期待感を作りあげるテクニック等 会場：国立極地研究所 3階セミナー室	
26日(木)– 27日(金)	13:10(26日)– 12:30	平成28年度学融合推進センター公募型研究事業・公開研究報告会 内容： 学融合研究事業に採択中の研究課題に関する最終成果公表 会場：葉山キャンパス 学融合推進センター棟1階 福利厚生室	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170126/">http://www.soken.ac.jp/event/20170126/</a>
29日(日)	10:00–15:00	昭和基地開設60周年記念 南極まつり 会場：国立極地研究所 内容：研究グループによる展示・体験サイエンスカフェ、南極中継など	<a href="http://www.nipr.ac.jp/syowa60/">http://www.nipr.ac.jp/syowa60/</a>

2月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
11日(土・祝)	14:30	第22回自然科学研究機構シンポジウム 大隅良典基礎生物学研究所名誉教授 ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会 会場：岡崎市民会館あいホール (愛知県岡崎市六供町字出崎15番地1) 参加費：無料(本学学生には交通費を支援) 申込締切：平成29年1月31日(火)17:00必着 ※先着順で募集上限(40名程度)に達した時点で受付を終了 申込方法：詳細については、募集案内をご確認ください。募集案内、参加申込書については、各基盤機関事務にてお受け取りください。	<a href="http://www.nins.jp/public_information/sympo22.php">http://www.nins.jp/public_information/sympo22.php</a> 

12日(日)	14:00-16:00	サイエンスカフェ 北極の天気と海水をしらべる ～日本がめざすところ～ 講師：猪上 淳准教授 (極域科学専攻/国立極地研究所) 内容：天気と海水にまつわる北極研究の最前線を紹介 対象：小学校高学年から大人向け (定員25名程度、先着順) 参加費：500円(ソフトドリンク+おやつ付き) 会場：理科ハウス LiCa-HOUSE 神奈川県逗子市池子2-4-8	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170212/">http://www.soken.ac.jp/event/20170212/</a> 
27日(月)- 3月2日(木)	9:00(27日)- 16:30	総研大・国立天文台スプリングスクール(春の体験入学) 内容： 国立天文台のキャンパスで最先端の研究者による天文学の基礎の集中講義 会場： 国立天文台三鷹キャンパス 大セミナー室	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170227-3/">http://www.soken.ac.jp/event/20170227-3/</a> 
27日(月)- 3月3日(金)		遺伝学専攻 体験入学(春休み定期コース)・見学会 内容： ■体験入学(春休み定期コース)、2/27-3/3 研究室に所属し、研究を体験するプログラム ■見学会(3/1) パネル展示で各研究室での研究活動を紹介 会場：国立遺伝学研究所(静岡県三島市)	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170227/">http://www.soken.ac.jp/event/20170227/</a> 

## ●基盤機関の行事

1月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
12/8(木)- 1/24日(火)	10:00-17:00	年末年始展示イベント「とり」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2017tori">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2017tori</a>
12/15(木)- 1/24日(火)	10:00-17:00	展示場クイズ「みんなQ—アイヌの文化編」 国立民族学博物館 アイヌの文化展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/forum/20161203aynu">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/forum/20161203aynu</a>
1/11(水) - 2/19(日)	9:30-16:30	特集展示「台湾と日本-震災史とともにたどる近現代-」国立歴史民俗博物館 企画展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html</a>
11日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—新しいみんなく展示ができるまで』」<新しい中央・北アジア展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170111">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170111</a>
13日(金)	13:15-	4D2U定例公開「原始惑星の巨大衝突」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
13日(金)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：天王星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>



14日(土)	12:00-15:30	みんなくミュージアムパートナーズ(MMP)企画 点字体験ワークショップ 国立民族学博物館 エントランスホール(本館 1F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji</a>
14日(土)	13:00-15:00	第396回歴博講演会「古代日本、北の役所・南の 役所 - 近年の発掘調査から -」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html</a>
14日(土)	13:15-	4D2U定例公開「原始惑星の巨大衝突」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
15日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話 そう「日本の鵜飼文化は誰が守るのか」 国立民族学博物館 第3セミナー室(本館2階)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/451">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/451</a>
15日(日)	10:30-16:30	年末年始展示イベント「とり」関連イベント みんなくミュージアムパートナーズ(MMP)企画 ワークショップ「干支の酉(とり)で絵馬を作ろ う」 国立民族学博物館 エントランスホール(本館 1F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/20170115ema">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/20170115ema</a>
15日(日)	11:00-11:30 13:30-14:00	年末年始展示イベント「とり」関連イベント みんなくミュージアムパートナーズ(MMP)企画 「干支にちなんだ西アフリカの昔話をかたる」 国立民族学博物館 エントランスホール(本館 1F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2017tori">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2017tori</a>
1/17(火)- 3/20(月・祝)	9:30-16:30	特集展示「見世物大博覧会」 国立歴史民俗博物館 第3展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html</a>
19日(木)- 4月11日(火)	10:00-17:00	企画展「津波を越えて生きる—大槌町の奮闘の 記録」 国立民族学博物館 企画展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/tsunami20170119/index">http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/tsunami20170119/index</a>
20日(金)	13:00-16:55	2016年度 学術潮流サロン「人と動物—つな がりとその変化」 国立民族学博物館 第6セミナー室(本館2F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170120">http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170120</a>
20日(金)	18:30-20:00	第10回日文研・アイハウス連携フォーラム 国際文化会館(東京)	<a href="http://www.i-house.or.jp/programs/nichibunihj20170120/">http://www.i-house.or.jp/programs/nichibunihj20170120/</a>
21日(土)	13:00-17:00	第104回歴博フォーラム「酉の鳥」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html</a>
21日(土)	13:15-	4D2U定例公開「アストロノマー・トーク 地球 の作り方」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
21日(土)	13:30-15:00 (13:00開場)	みんなくゼミナール「アイヌ文化と観光」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/464">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/464</a>
22日(日)	14:30-15:00	【企画展関連】みんなくウィークエンド・サロ ン—研究者と話そう「東日本大震災の教訓」 国立民族学博物館 企画展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/452">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/452</a>

24日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体:天王星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
25日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—新しいみんなくの展示ができるまで』」<新しい東南アジア展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170125">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170125</a>
28日(土)	13:30-15:30	第214回くらしの植物苑観察会「中世人と植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html</a>
28日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体:M42オリオン大星雲> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
29日(土)	14:00-15:30 (開場13:20)	【新展示関連】みんなく公演「トンコリ×ウポポーアイヌ音楽ライブ by OKI / MAREWREW」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/170129">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/170129</a>

## 2017年2月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
3日	16:30-17:30	第111回分子科学フォーラム・特別編 「分子をデザインする」 岡崎コンファレンスセンター	<a href="https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2017/02/03_3591.html">https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2017/02/03_3591.html</a>
4日(土)	13:15-	4D2U定例公開「超新星爆発の中心エンジン」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
4日(土)	13:30-16:00	第29回歴博映画の会「白川郷の合掌造り民家」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html</a>
4日(土) 5日(日)	11:00-16:00	【新展示関連】アイヌ・アートにふれる日～木彫の可能性～ 国立民族学博物館 エントランスホール(本館1F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws20170204">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws20170204</a>
4日(土)	13:30-15:00 (受付開始13:00)	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—みんなく展示ツアー』」 国立民族学博物館 本館展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170204">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170204</a>
10日(金)	13:15-	4D2U定例公開「超新星爆発の中心エンジン」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
10日(金)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体:アンドロメダ座γ星 アルマク> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
11日(土)	12:00-15:30	みんなくミュージアムパートナーズ(MMP)企画 点字体験ワークショップ 国立民族学博物館 エントランスホール(本館1F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji</a>
11日(土)	13:00-15:00	第397回歴博講演会「朝鮮半島へ渡った倭人たち - 5,6世紀に朝鮮半島で築かれた倭系古墳 -」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html</a>
11日(土)	13:15-	4D2U定例公開「超新星爆発の中心エンジン」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>

11日(土)	13:30-16:30 (13:00開場)	みんなく映画会 みんなくワールドシネマ 映像に描かれるく出会いと創造>「幸せのありか」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1702">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1702</a>
18日(土)	13:15-	4D2U定例公開「超新星爆発の中心エンジン」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
18日(土)	13:30-15:00 (13:00開場)	【企画展関連】第465回みんなくゼミナール「津波を越えて生きる一大槌町の奮闘の記録」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/465">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/465</a>
25日(土)	13:00-17:30	国際シンポジウム「エイジフレンドリーコミュニティ-変わりゆく人生を包みこむまち」 国立民族学博物館 第4セミナー室(本館2階)	
25日(土)	13:30-15:30	第215回くらしの植物苑観察会「新春の植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html</a>
25日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：M42 オリオン大星雲> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>

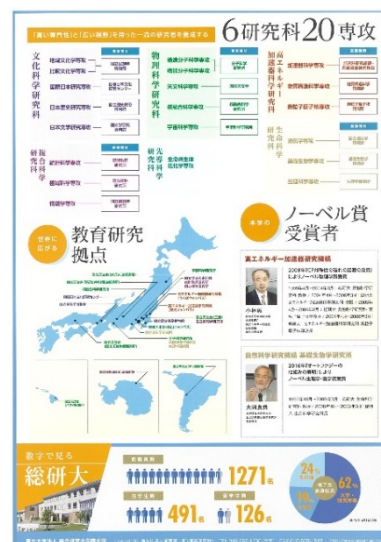
## ★【広報社会連携室から】

### ○総研大紹介1枚ものチラシのご案内

この度、広報社会連携室で総研大紹介用の1枚ものちらしを作成しました。和英ともにありますので、各専攻の入試説明会、体験入学等のイベントで使用する場合には、広報社会連携室[kouhou1@ml.soken.ac.jp]までお知らせ下さい。お問い合わせをお待ちしております。

日本語版：オモテ

日本語版：ウラ



### ○総研大教員のメディア出演情報

長谷川眞理子理事が、12月16日(金)に琉球速報に掲載されました。  
記事タイトル：「公共政策で親支援を 進化の視点、虐待防止に 生物学からみたニンゲン子育て考(中)」琉球新報 Style (ウェブマガジン) から記事を見ることができます。



<https://ryukyushimpo.jp/style/article/entry-412845.html>

○複合科学研究科 統計科学専攻の朴堯星助教の研究活動の様子が、高知新聞(11/23付)、秋田さきがけ(11/26付)、山陰中央新報(11/27付)、大分合同新聞(11/28付)、信濃毎日新聞 夕刊(11/30付)に掲載されました。

○生命科学研究科 遺伝学専攻・専攻長/国立遺伝学研究所・所長の桂勲教授が、12月27日(火)に放送された「開運!なんでも鑑定団 年末2時間スペシャル」(テレビ東京)にご出演されました。番組内では、遺伝研のお宝を出品しました。

※テレビ東京系列以外での放送は後日になります。なお、静岡第一テレビでは約2か月後の予定です。<http://www.tv-tokyo.co.jp/kantei/>

○生命科学研究科 遺伝学専攻の齋藤成也教授が、12月9日(金)-10日(土)(二夜連続)放送された「~地球創世記 ミステリアス・アメリカ~ 生物大絶滅と縄文人の謎」(BS-TBS)の番組作成にご協力されました。

○先導科学研究科 生命共生体進化学専攻の颯田葉子教授が、2017年1月4日(水)の19時30分から放送されたNHK番組 ガッテン!「プリン体じゃなかった!尿酸値を下げる秘策SP(仮)」の番組作成にご協力されました。

番組HP:<http://www9.nhk.or.jp/gatten/articles/20170104/index.html>

武田氏は、平成27年度(第21回)長倉研究奨励賞受賞者です。

○先導科学研究科 生命共生体進化学専攻・特別研究員 武田浩平氏が、11月28日(月)に釧路新聞に掲載されました。

記事タイトル:タンチョウの求愛ダンスを解明/釧路 釧路新聞 ON THE WEB SITE から記事を見ることができます。<http://www.news-kushiro.jp/news/20161128/201611283.html>

広報社会連携室では、各専攻の担当教員の「メディア出演」を総研大HP並びに総研大ニューズレター掲載等により発信しておりますので、出演情報を是非お寄せください。なお、メディア出演情報は「出演します/出演しました」どちらでも構いませんので、ご提供のほどよろしくお願いたします。

### ○神奈川新聞連載コラム記事について

本学の知名度向上と総研大教員の研究の社会還元を目的として、神奈川新聞リレー記事『最先端の現場-総研大発-』を6月10日(金)から毎月隔週(第2・第4金曜日)で掲載しております。1月11日現在、連載全24回中第14回目まで記事が掲載されました。連載記事は、総研大HP上でも見ることができます。

詳細は、下記のURLをご覧ください。<http://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/column/>  
(総研大HP上での掲載は、権利関係上、掲載日から1年間のみとなります。)

#### 【連載第14回までの執筆者一覧】

掲載順	掲載日	研究科	専攻	執筆者	役職
1	6/10	葉山本部	広報社会連携室	眞山聡	講師
2	6/24	物理	宇宙科学	橋本博文	准教授
3	7/8	文化	国際日本研究	細川周平	教授
4	7/22	物理	構造分子科学	正岡重行	准教授
5	8/13	生命	遺伝学	齋藤成也	教授
6	8/26	複合	極域科学	猪上淳	准教授
7	9/9	高エネ	物質構造科学	千田俊哉	教授
8	9/23	文化	日本歴史研究	山田康弘	教授
9	10/14	物理	天文科学	有本信雄	教授
10	10/28	複合	統計科学	吉田亮	准教授
11	11/11	先導	生命共生体進化学	寺井洋平	助教
12	11/25	文化	地域文化学	野林厚志	教授
13	12/9	高エネ	加速器科学	土屋公央	准教授
14	12/23	生命科学	生理科学	井本敬二	教授(専攻長)

今回の連載は、1月13日(金)です!

新聞発行後、総研大HPに記事を掲載いたしますので、ぜひ総研大HPへお越し下さい!

## ○2月12日(日)にサイエンスカフェを開催します

2月12日(日)、理科ハウス(逗子市)を会場として、サイエンスカフェを開催します。講師として、極域科学専攻の猪上淳准教授が2時間の講演を行います。詳細は、下記の通りです。

「北極の天気と海氷をしらべる～日本がめざすところ～」

日時：2月12日(日)、14:00-16:00

講師：猪上淳 准教授(極域科学専攻/国立極地研究所)

対象：小学校高学年から大人向け

参加費：500円

会場：理科ハウス LiCa・HOUSE(神奈川県逗子市池子2-4-8)

猪上准教授には、神奈川新聞連載コラムにもご協力いただいております(連載第6回)。猪上准教授にご執筆いただいた掲載記事は、<http://www.soken.ac.jp/news/30970/>をご覧ください。

## ○広報特派員の募集について

広報社会連携室では、広報特派員を募集しております。総研大の広報活動にご協力いただける学生さんの応募をお待ちしております。

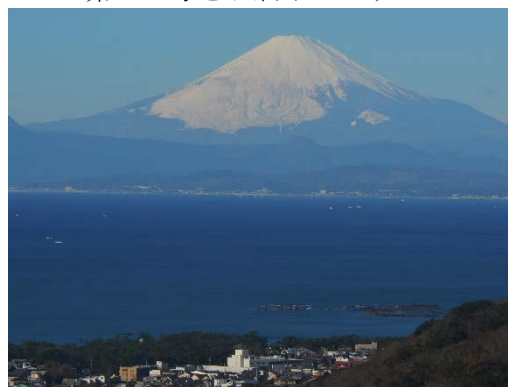
詳細につきましては、下記URLをご覧ください。

<http://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/information/corres/>

## 【編集後記】

今年もよろしくお願いいたします。総研大ニューズレター第103号をお届けします!!  
皆さま、年末年始どのようにお過ごしになりましたか? 私は、年末の大掃除が終わった後は、こたつで蜜柑を食べたり、本を読んだり、映画を見たりと過ごしていました。生活範囲がこたつ中心になりましたが、普段の休日とあまり変わらなかったですね。

トピックスの原稿をご寄稿いただけましたら、総研大ニューズレターへ掲載いたしますので、総研大関係のイベント、受賞情報等ありましたら、是非とも広報社会連携室まで情報をお寄せください。



富士山(葉山キャンパス付近で撮影)  
広報社会連携室 E・A

広報社会連携室では、メディアを通じて総研大の研究成果を広く社会に発信しています。特に、総研大在学生が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻(基盤機関)との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報は是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。

発行 2017年1月11日  
編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email [kouhou1\(at\)ml.soken.ac.jp](mailto:kouhou1@ml.soken.ac.jp)

※(at)は@に変換してください。

©2017SOKENDAI